

Les Vents Français

レ・ヴァン・フランセ

エリック・ル・サージュ
(ピアノ)
Éric Le Sage (piano)

エマニュエル・パユ
(フルート)
Emmanuel Pahud (flute)

ポール・メイエ
(クラリネット)
Paul Meyer (clarinet)

ラドヴァン・ヴラトコヴィチ
(ホルン)
Radovan Vlatković (horn)

ジルベル・オダン
(バスン)
Gilbert Audin (bassoon)

フランソワ・ルルー
(オーボエ)
François Leleux (oboe)



© wildeleise.de Georg Thum 2014

現代最高のスタープレーヤーたちが魅せる、鮮やかなテクニックと美しい響き
625席のホールで聴く、分かち合う、音楽の喜び

2025年3月16日[日] 14:00開演(13:30開場)

三鷹市芸術文化センター 風のホール

三鷹市上連雀6-12-14

料金(全席指定)

チケット発売中

マークル会員 S席5,850円・A席4,950円

一般 S席6,500円・A席5,500円

U-23(23歳以下/A席限定)4,000円*

*U-23ご利用の中学生以上の方は、入場の際に身分証明書のご提示をお願いします。

*風のホールは2階席へのエレベーターがございません。階段でのご案内となります。

プレイガイド

●三鷹市芸術文化センター

*発売初日は以下の方法で午前10時から発売を開始し、窓口販売はございません。

電話予約チケットカウンター 0422-47-5122

[10:00-19:00 / 月曜休館・月曜が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館]

インターネット予約 <https://mitaka-art.jp/ticket>

*事前登録(無料)が必要となります。*携帯電話からの場合、座席は自動採番です。

●イープラス <https://eplus.jp> [予定枚数終了]

主催・お問い合わせ

公益財団法人 三鷹市スポーツと文化財団

0422-47-5122

Program

ルーセル: ディヴェルティスマニア op.6

Albert Roussel: Divertissement for piano and wind quintet, op.6

シルヴェストリーニ: ピアノと管楽器のための六重奏曲(世界初演)

Gilles Silvestrini: Sextet for piano and wind quintet (World Premiere)

テュイレ: ピアノと管楽器のための六重奏曲 変ロ長調 op.6

Ludwig Thuille: Sextet for piano and wind quintet in B-flat major, op.6

カプレ: フルート、オーボエ、クラリネット、
バスンとピアノのための五重奏曲 op.8

André Caplet: Quintet for flute, oboe, clarinet, bassoon and piano, op.8

プーランク: ピアノと管楽器のための六重奏曲 op.100

Francis Poulenc: Sextet for piano and wind quintet, op.100



公益財団法人 三鷹市スポーツと文化財団
Mitaka City Sports and Culture Foundation

熱狂渦巻く華麗なステージを目撃せよ!!

メンバーそれぞれがトップ・オーケストラの首席奏者やソリストとして世界中で活躍するスーパースターで構成されたレ・ヴァン・フランセ。2002年に初めて風のホールの聴衆を魅了して以来、実に9度目となる今回も、個々の楽器の音色、メンバーのソリスティックな魅力が存分に

味わえるプログラムを披露します。

風のホールは、奏者それぞれの細やかなこだわり、繊細なピアニシモから鮮麗なフォルティッシモまで美しく響くことから、レ・ヴァン・フランセのメンバー全員から愛され、お墨付きをいたたいています。どうぞご期待ください!



©Warner Classics

エマニュエル・パユ (フルート) Emmanuel Pahud (flute)

人気と実力の双方を兼ね備えたフルート界のスター。1970年ジュネーヴ生まれ。ブリュネル、グラーフ、デポスト、マリオン、ラルデ、アルト、ニコレに学ぶ。89年神戸、92年ジュネーヴの両国際コンクールで優勝。93年ベルリン・フィル首席奏者に就任。以来ソリストとしても世界各地で活躍し、ワーナー・クラシックス専属アーティストとしてコンスタントにCDを発売。深い音楽性と、自然で色彩豊かな音色が絶賛を博している。2009年フランス芸術文化勲章「シュヴァリエ」受章。

ラドヴァン・ヴラトコヴィチ (ホルン) Radovan Vlatković (horn)

現代最高のホルン奏者のひとり。1962年ザグレブ生まれ。82年弱冠20歳でベルリン・ドイツ響の首席奏者に就任。83年難関ミュンヘン国際ARDコンクール・ホルン部門14年ぶりの第1位を獲得。84年ザルツブルク音楽祭にデビュー。以来、世界中でソリスト、室内楽奏者として活躍。レパートリーはバロックから現代まで幅広い。98年よりザルツブルク・モツァルテウム、2000年よりマドリードのクイーン・ソフィア音楽大学にてホルンの教授を務めている。

フランソワ・ルル (オーボエ) François Leleux (oboe)

繊細で優美な音色と信じ難いテクニックで、オーボエ界のスターとして活躍。91年にミュンヘン国際音楽コンクールで優勝し、一躍国際的注目を集め。その他トゥーロン国際コンクールでも第1位を受賞。18歳でパリ・オペラ座管の第1オーボエ奏者となり、21歳でバイエルン放響の首席オーボエ奏者に抜擢。現在はソリストとして世界各地で活躍のほか、指揮者としても幅広く活動し、溢れんばかりの熱意と活力を持つことで知られる。

ジルベール・オダン (バスン) Gilbert Audin (bassoon)

フランス式バスンの第一人者。1956年生まれ。73年パリ高等音楽院に入学し、バスンをモーリス・アラールに、室内楽をクリスティアン・ラルデに学ぶ。同音楽院にてバスンと室内楽で一等賞を得る。74年ジュネーヴ国際コンクール第2位(1位なし)、75年ミュンヘン国際ARD音楽コンクール第3位を受賞した後、80年ジュネーヴ国際コンクール、82年トゥーロン国際コンクールの両コンクールで優勝。現在、パリ・オペラ座管首席奏者。フランス国立パリ高等音楽院教授。

レ・ヴァン・フランセ Les Vents Francais

国際的に活躍するトップクラスのソリストが集まったフランスのエスプリを受け継ぐ木管アンサンブル。演奏される機会の少ない名曲の紹介、最高の奏者で最高の演奏を心がけており、アンサンブルでも個人の輝きを見せるというフランスの伝統を重んじている。小さな編成から大きなアンサンブルまでレパートリーによってメンバーや編成も変わる。メンバーが参加し制作されたブランクの室内楽全集のCDは1999年のブランク・イヤーに発売されると同時に絶賛を浴び、日本では第37回音楽之友社「レコード・アカデミー大賞」を受賞。以来、RCA Red Sealより「セクスチュオール～フランス近代管楽のエスプリ」、ユニバーサルミュージックから発売された「フランスの風～ザ・ベスト・クインテット」は第50回レコード・アカデミー賞大賞銀賞を受賞。また「管楽器とピアノ～レ・ヴァン・フランセの真髄」「ベートーヴェン：管楽器とピアノのための作品集」「コンセルタンテ！」「モダニスト」「ロマンティク」「ヒンデミット：管楽器のためのソナタ集」がワーナー・クラシックスから発売されている。

アンサンブルとしての初来日は2002年。NHKテレビでもその演奏会の模様が流れ、予想をはるかに超えるあまりの完璧な演奏は聴衆に衝撃を与えた。以降、定期的に来日し、ファンを魅了し続けている。

ポール・メイエ (クラリネット) Paul Meyer (clarinet)

名実共に世界のトップに立つクラリネット奏者。1965年アルゼス生まれ。13歳でソリストとしてデビュー。19歳でカーネギーホールにデビュー以来、世界有数のソロ・クラリネット奏者として全世界で活躍。完璧な技術と品のある豊かな音色を持つ天才奏者としてベリオ、ベンデレツキ他数多くの作曲家達から曲を捧げられ、初演も多い。近年では指揮者としても活躍。2019/20シーズンからは、マンハイム管弦楽団の首席指揮者を務めている。多数のレーベルより数多くのCDが発売されている。

エリック・ル・サージュ (ピアノ) Éric Le Sage (piano)

1964年南仏エクサン・プロヴァンス生まれ。パリ高等音楽院を経て、ロンドンでマリア・クルチオに師事。85年ポルト国際コンクールおよび89年ロベルト・シューマン国際コンクール第1位、リーズ国際コンクール第3位。ソリスト、室内楽奏者として活躍。Alphaレーベル他よりCDが多数発売されている。メイエ、パユとサロン・ド・プロヴァンス音楽祭を主宰。古典から現代まで作品の核心に触れる深い解釈とフレンチ・ピアニズムを継承する演奏で高い評価を受けている。フライブルク音楽大学教授。

X @MusicMitaka (公財)三鷹市スポーツと文化財団・音楽部門の公式X(旧Twitter)です。ぜひこの機会に「フォロー」をお願いします!

ご予約後、チケット代金の
郵便振込ができます。

口座番号: (ゆうちょ銀行) 00190-5-569156
加入者名: 三鷹市芸術文化センター

*「払込取扱票」の
通信欄に(予約番号)を
ご記入ください。
*普通郵便の場合110円、簡易書留ご希望の場合460円を加算してお振込みください。
*振込手数料はお客様のご負担になります。
*お振込み後、10日程度でチケットをお届けします。

PARTNER

本公演のチケットまたはチケット半券で三鷹駅周辺の「チケットパートナーショップ」の特典が受けられます! <https://mitaka-sportsandculture.or.jp> *サービス有効期間は公演日から7日間

託児あり

本公司には託児サービスがございます。
対象: 1歳~未就学児 定員: 10名(要予約)
料金: お子様一人につき500円
お申込み: 2025年3月2日(日)まで
三鷹市芸術文化センターへお申込みください。
Tel: 0422-47-5122

財団友の会「マークル」会員募集中!!

一般発売日より前に

会員先行予約があります。

MARCL

*年会費2,000円

*チケットの優先予約・割引(1公演2枚まで)、
ポイントの還元(ご利用額の5%)情報誌の送付、
チケットの無料送付(口座会員のみ)。



三鷹市芸術文化センター

181-0012 三鷹市上連雀6-12-14

Tel: 0422-47-5122

JR三鷹駅南口2番バス乗り場から
「八幡前」芸術文化センター前」下車すぐ。
または5・6・7番乗り場から「八幡前」下車1分。
または徒歩約15分。